

「台風科学技術研究センター」設立のお知らせ

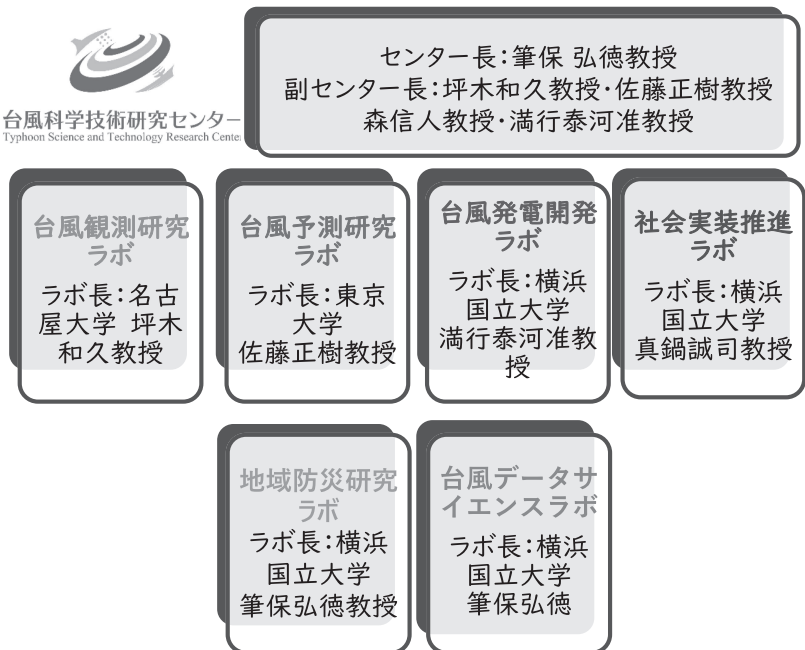
筆 保 弘 徳^{*1}・坪 木 和 久^{*2}・佐 藤 正 樹^{*3}
森 信 人^{*4}・満 行 泰 河^{*5}

横浜国立大学先端科学高等研究院に「台風科学技術研究センター」が2021年10月に設立された (<https://trc.ynu.ac.jp/> 2022. 1. 5 閲覧)。本センターでは、持続可能で活力ある社会の実現を目指し、台風リスクの低減を目的とした研究開発をしている。また、台風制御技術や台風エネルギー利用の技術など、将来に向けた特徴的な研究開発も取り組む。

日本気象学会に所属する台風研究者だけでなく、工学、人文科学等の専門家、さらには大学や研究開発法人だけでなく産業界や省庁などの研究者が集い、文理連携・産官学協働で台風の科学研究や応用研究、社会実装を効果的に推進する。

本センターは、台風観測研究ラボ、台風予測研究ラボ、台風発電開発ラボ、社会実装推進ラボ、地域防災研究ラボ、台風データサイ

エンスラボで組織化している (第1図) が、今後も社会のニーズや研究計画に合わせてラボを再編成していく予定である。



第1図 台風科学技術研究センターの概要。

^{*1} (連絡責任著者) Hironori HUDEYASU, 横浜国立大学先端科学高等研究院/教育学部.
fudeyasu-hironori-dt@ynu.ac.jp

^{*2} Kazuhisa Tsuboki, 名古屋大学宇宙地球環境研究所/横浜国立大学先端科学高等研究院.

© 2022 日本気象学会

^{*3} Masaki SATOH, 東京大学大気海洋研究所.

^{*4} Nobuhito MORI, 京都大学防災研究所.

^{*5} Taiga MITSUYUKI, 横浜国立大学先端科学高等研究院/大学院工学研究院.